

**平成 30 年度 第3号補正予算 主要な事業の説明書**

**(一般会計)**

**平成30年 第3回 嬉野市議会定例会提出**

【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	肥前さが幕末維新博覧会事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①観光業			
実施主体	市	所属部		所属課		予算書ページ	15	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

肥前さが幕末維新博覧会において県内の全市町が期間中1日間「市町の日」として、幕末維新記念館西側のこころざしの森で独自のイベントを行います。本市のPRをかねて博覧会を盛り上げ、嬉野市の知名度の向上をねらうものです。

2. 事業内容

11月25日(日)10:30～15:00にステージイベントや観光PR、特産品の紹介などを行う。各課の事業内容は次ページのとおり。

3. 全体計画		事業期間 平成 30 年度 ～ 平成 年度				事業費(千円)	354
実施年度		27年度	28年度	29年度	30年度		
事業内容							
事業費(単位:千円)						354	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源						354	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報償費			80
役務費(広告料)			30
(手数料)			20
委託料			142
使用料及び賃借料			82
計			354

5. その他参考となる事項

※別紙のとおり(各課の事業内容及び予算額)

(別紙)肥前さが幕末維新博覧会「市町の日」における各課の事業内容及び予算額

(単位:千円)

イベント名称	イベント内容	担当課	予算額											
			報償費		広告料		手数料		委託料		使用料・賃借料		合計	
嬉野市PR動画及びパネル展	嬉野をPRするパネルの展示及びPR動画の放映	企画政策課												0
ステージイベント	嬉野に関連する音楽での踊りなど(3~4団体の出演)	文化・スポーツ振興課	出演団体謝金 20,000円×4団体	80								大型バス借上げ 82,000円×1台	82	162
うれしの茶のPR	うれしの茶の試飲・販売	うれしの茶振興課												0
足湯体験、観光PR	足湯2基での体験、観光チラシの配布、ゆっつらくんパフォーマンス	うれしの温泉観光課					ハッピークリーニング*	20		足湯メンテナンス	22			42
嬉野特産品PR・販売	嬉野の特産品の試食・試飲、販売	うれしの温泉観光課			試食・試飲用商品	30								30
湯どうふのふるまい	温泉湯どうふのふるまい(600食)	うれしの温泉観光課								湯どうふふるまいの委託80,000円、プロハンガス取扱業務40,000円	120			120
合計				80		30		20		142		82	354	

【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費	事業名	寄附受納物件整備事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野	⑦道路・交通			
実施主体	市	所属部	総務企画部	所属課	財政課	予算書ページ	15	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

嬉野市体育館前駐車場に隣接する土地等を寄附物件として受納。歩道の延長、公衆用道路の整備及び駐車場の拡幅を行い利活用する。

2. 事業内容

寄附受納物件 宅地168.60㎡ 専用木造住宅141.96㎡

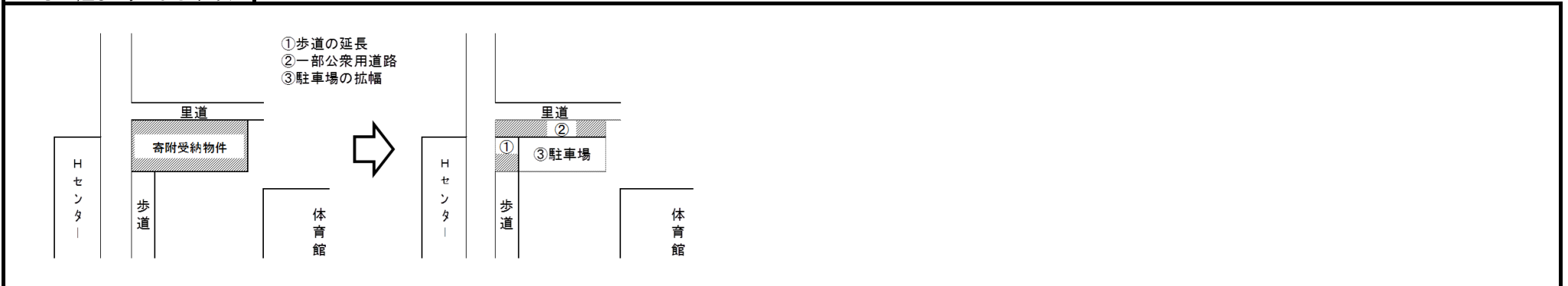
1.建物解体工事 一式 142㎡ 3,024千円

2.整地及び舗装工事 一式 168.60㎡ 3,078千円

3. 全体計画	事業期間	平成 30 年度	～	平成 30 年度	事業費(千円)	6,102
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
事業内容					寄附受納物件整備事業	
事業費(単位:千円)	補助率					6,102
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						6,102

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内	容		
工事請負費	寄附受納物件整備事業		6,102
	計		6,102

5. その他参考となる事項





【様式1】

## 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費	事業名	高齢者生きがい活動促進事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	②高齢者			
実施主体	国	所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	16	新規	○	継続	

## 1. 事業の目的・効果

地域共生の居場所づくりを当該活動を行う市内NPO法人へ委託することにより、高齢者が地域社会の中で役割をもっていきいきと生活し、介護予防やいきがいつくりになり、住民支え合いによる仕組みづくりに寄与することを目的とする。

## 2. 事業内容

初年度の居場所設置準備経費(改修工事、備品購入等)として予算の範囲内において、市内NPO法人(1団体)へ地域共生の居場所づくりとして委託する。

3. 全体計画		事業期間 平成 27 年度 ~ 平成 30 年度			事業費(千円)	1,000
実施年度		27年度	28年度	29年度	30年度	
事業内容					高齢者生きがい活動促進事業	
事業費(単位:千円)						1,000
補助率						
財 源 内 訳	国庫支出金	10/10				1,000
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
委託料	市内NPO法人へ居場所設置を委託 1,000,000円	1,000	
	既存施設の改修工事、改修に付帯する電気工事、備品購入等		
	計	1,000	

## 5. その他参考となる事項

内容:初年度の居場所設置準備経費として下記NPO法人へ委託する。  
 委託先:嬉野市嬉野町大字吉田乙3371 NPO法人こだま 代表 野中 智恵美  
 委託費内訳(居場所改修工事、備品購入、改修に付帯する電気設備工事等)  
 委託費:1,000,000円

【様式1】

平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費	事業名	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	②高齢者				
実施主体	国	所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	16	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

介護施設や高齢者の既存施設のスプリンクラー等設置を支援することにより、防災機能を向上させ、高齢者が安全かつ安心して施設を利用できる環境を整える。

2. 事業内容

介護施設や高齢者の既存の施設等での防火設備の整備に対し、予算の範囲において補助金を交付する。

3. 全体計画	事業期間	平成 27 年度	～	平成 30 年度	事業費(千円)	14,757
実施年度		27年度		28年度	29年度	30年度
事業内容		地域介護・福祉 空間整備等施 設整備事業		地域介護・福祉 空間整備等施 設整備事業	地域介護・福祉 空間整備等施 設整備事業	地域介護・福祉 空間整備等施 設整備事業
事業費(単位:千円)	補助率	2,490			3,882	8,098
財 源 内 訳	国庫支出金	10/10	2,490		3,882	8,098
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	補助	単独
負担金、補助及び交付金:(補助金)スプリンクラー設備2件、自動火災通報装置連動設備1件	8,098	
計	8,098	

5. その他参考となる事項

- スプリンクラーの設置・・・住宅型有料老人ホーム百花之里 4,880,000円
  - スプリンクラー及び自動火災通報装置連動設備の設置・・・デイサービスほほえみの里 3,218,000円
- 計 2か所 8,098,000円

【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	子ども・子育て支援事業計画策定事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	①妊娠・出産・子育て			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て支援課		予算書ページ	17	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

子ども・子育て支援法第61条第1項に基づき、国の基本指針に即した、5年を一期とする市町村子ども・子育て支援事業計画の策定が義務化されており、平成32年度を始期とする第2期支援事業計画を改めて作成する必要がある。計画策定により、子育てに関するサービスの需要及び供給の状況を把握することができる。

2. 事業内容

平成27年度からの5年を一期とする市町村子ども・子育て支援事業計画の第2期計画(平成32年度から5年間)を定めるために、ニーズ調査等を行う。調査対象は、就学前の乳幼児、児童及び小学生を養育している全世帯とし、世帯の状況(子育て環境、就労状況、保育・教育事業の利用状況及び今後の利用希望等)を把握する。データ集計及び分析を行った後で、第2期計画を策定する。

3. 全体計画	事業期間	平成 30 年度	～	平成 31 年度	事業費(千円)	5,186
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
事業内容				第2期事業計画に係るニーズ調査		
事業費(単位:千円)	補助率				2,875	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源					2,875	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内 容			
委託料	第2期子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査業務委託 2,875,000円		2,875
計			2,875

5. その他参考となる事項

○ 平成30年度から31年度の継続事業として実施

平成30年度	2,875,000円	(ニーズ調査)
平成31年度	2,311,000円	(計画策定)
合計	5,186,000円	



【様式1】

平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	放課後児童健全育成事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	①妊娠・出産・子育て			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て支援課	予算書ページ	17	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童に対し、授業終了後等に小学校の余裕教室等において適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2. 事業内容

○放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業  
 放課後児童支援員の配置及び概ね経験年数5年以上の放課後児童支援員で、一定の研修を受講した支援員に対して処遇改善を行うもの。  
 放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業（当初予算）4,712,000円＋（9月補正）868,000円＝5,580,000円

3. 全体計画		事業期間 平成 27 年度 ～ 平成 30 年度		事業費(千円)		314,695	
実施年度		27年度	28年度	29年度	30年度		
事業内容		放課後、保育の必要な児童の保育	放課後、保育の必要な児童の保育	放課後、保育の必要な児童の保育	放課後、保育の必要な児童の保育		
事業費(単位:千円)		補助率	58,805	60,998	82,891	112,001	
財源内訳	国庫支出金	1/2、1/3	15,286	17,525	24,526	34,024	
	県支出金	1/3	14,900	17,155	24,376	33,824	
	市債						
	ふるさと応援寄附金			10,000			
	その他(保護者負担金)		8,861	9,528	10,136	10,050	
一般財源			19,758	6,790	23,853	34,103	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	消耗品費(事務用品等 20,000円)		20
	印刷製本費(納付書等 20,229円)		21
	光熱水費(夏季休業中空調代600,000円 五町田小学校 380,000円 夏季開設光熱水費200,000円)	1,180	
	修繕料(クラブ室修理費用 74,856円)	75	
役務費	手数料(口座引落とし手数料 32,400円)		33
	保険料(建物共済 10,435円)	11	
委託料	社会福祉協議会105,763,000円、警備342,144円、送り401,280円、研修401,000円	106,908	
	【今回追加補正】		
	社会福祉協議会(キャリアアップ処遇改善事業)868,000円	868	
工事請負費	大草野小学校エアコン設置工事1,200,000円	2,585	
	大草野小学校床工事1,200,000円、外灯設置等185,000円		
備品購入費	吉田小A開設用(エアコン等)	300	
計		111,927	74

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	103,916千円
6月補正事業費	7,217千円
9月補正事業費	868千円
(補正財源内訳) 国庫支出金	289千円
県支出金	289千円
一般財源	290千円
補正後事業費	112,001千円

【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	中山間地域所得向上支援対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	②農業			
実施主体	市	所属部	産業建設部	所属課	農林課		予算書ページ	18	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

自然的・経済的・社会的に不利な中山間地域において、収益性の高い農産物等の生産・販売等の取組を総合的に支援する事で、意欲ある中山間地域の農業者等の所得向上を支援する。

2. 事業内容

鳥獣被害防止施設(有害鳥獣侵入防止柵:ワイヤーメッシュ柵)の整備

3. 全体計画	事業期間	平成 30 年度	～	平成 年度	事業費(千円)	3,009
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度	事業内容	有害鳥獣侵入防止柵(WM)の整備
事業費(単位:千円)	補助率					3,009
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	10/10				3,009
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	容	補助 単独
備品購入費	ワイヤーメッシュ柵	3,009
	計	3,009

5. その他参考となる事項

ワイヤーメッシュ:L=3,000m(市内1地区要望)  
 総事業費:3,008,367円

【様式1】

平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	農村ビジネスサポート事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	②農業			
実施主体	個人・事業者	所属部	産業建設部	所属課	農林課		予算書ページ	18	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

農産物直売所や体験・観光農園、農家レストラン、農家民宿等の農村ビジネスを磨き上げ、集客力を高めることにより農林業者の所得向上と農山村地域の活性化を図ることを目的とする。

2. 事業内容

市内で農村ビジネスサポート事業(県単独事業)に取り組まれる組織に対し、一定の補助を行う。

3. 全体計画		事業期間 平成 30 年度 ~ 平成 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度		内	容	補助	単独	
事業内容				6次化に取り組む組織に対する補助	625	負担金、補助及び交付金	(補助金)6次化に取り組む組織に対する補助		625	
事業費(単位:千円)					625					
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	市債									
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源					625					
						計			625	

5. その他参考となる事項

- 市内2組織を予定
- ①事業費 5,750,000円×10%=575,000円
  - ②事業費 500,000円×10%=50,000円









【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	6 嬉野温泉駅周辺整備費	事業名	嬉野温泉駅周辺整備関連事業(都市再生)					
総合計画による位置づけ			基本方針			自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野			①新幹線駅周辺まちづくり	
実施主体	市	所属部	産業建設部	所属課	建設・新幹線課		予算書ページ	21	新規	○	継続		

1. 事業の目的・効果

嬉野温泉駅周辺において交通広場や都市計画道路の安全安心な環境整備のため、環境に配慮したデザインの街路灯及び歩道照明灯を整備し、嬉野市の新たな玄関口としてふさわしい都市空間を整備する。

2. 事業内容

街路灯44基 歩道照明灯70基  
平成30年度 街路灯9基

3. 全体計画		事業期間	平成 30 年度	～	平成 33 年度	事業費(千円)	79,000	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度		27年度	28年度	29年度	30年度	街路灯		内		補助	単独
事業内容								工事請負費		28,000	
事業費(単位:千円)		補助率									
財源内訳	国庫支出金	40%									
	県支出金										
	市債	90%			25,200						
	ふるさと応援寄付金										
その他											
一般財源				2,800						28,000	

5. その他参考となる事項

都市再生整備計画事業【高質空間形成施設】  
 総事業費 79,000千円  
 (国費:31,600千円)  
 事業期間 H30～H33年度  
 事業期間内の年度間調整により国費を充当する。

平成30年度事業  
 街路灯 9基  
 電線埋設及び照明柱基礎 1446m





【様式1】 平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	事業名	特別支援教育支援員配置事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	①教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	学校教育課		予算書ページ	23	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

個別の支援が必要な児童生徒の教育の振興と充実を図る。  
 特別支援学級に限らず通常学級にも、発達障害等によりマンツーマンの支援が必要な児童生徒が在籍している。このような小中学校に在籍する教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、適切な教育(特別支援教育)や支援を実施する。

2. 事業内容

特別支援学級及び通常学級に在籍する個別の支援を必要とする児童生徒に対し、食事や排せつ、教室の移動補助等、学校における日常生活の介助を行ったり、児童生徒の個々の状態に応じた学習活動上のサポートを行う。  
 今年度、塩田小学校にマンツーマン対応を要する児童が入学したため支援員を増員する。

3. 全体計画		事業期間		事業費(千円)			
		平成	年度	～	平成	年度	事業費(千円)
実施年度		27年度	28年度	29年度	30年度		
事業内容		支援員の報酬、 社会保険料等	支援員の報酬、 社会保険料等	支援員の報酬、 社会保険料等	支援員の報酬、 社会保険料等		
事業費(単位:千円)		25,447	25,721	26,357	29,888		
財 源 内 訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金				28,000		
	その他						
一般財源		25,447	25,721	26,357	1,888		

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
		補助	単独
報酬	支援員報酬	146,000円×12月×14人=24,528,000円	
	【今回追加補正】	146,000円×6月×1人=876,000円	
共済費	社会保険料等	310,032円×14人=4,340,448円	
	【今回追加補正】	23,685円×6月×1人=142,110円	
計			29,888

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	28,869千円
9月補正事業費	1,019千円
(補正財源内訳) ふるさと応援寄附金	28,000千円
一般財源	1,888千円
<b>補正後事業費</b>	<b>29,888千円</b>

【様式1】

平成30年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 図書館費	事業名	読書活動推進講演会			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	②生涯学習・青少年			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課		予算書ページ	25	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

昨年度「嬉野市文化の香り高い読書のまち活動推進条例」が制定された。推進月間である10月に読書に関する市民の関心及び理解を深め、市民が積極的に読書活動に取り組む意識を高めるための取り組みを行う。

2. 事業内容

読書に親しむ環境づくりのために、講師を招き講演会を催す。

3. 全体計画		事業期間 平成 30 年度 ~ 平成 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度		内	容	補助	単独	
事業内容				講演会		報償費	講師謝礼		18	
						旅費	(費用弁償)講師旅費		7	
						需用費	(消耗品費)事務用品		10	
事業費(単位:千円)					35					
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	市債									
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源					35					
							計		35	

5. その他参考となる事項